

令和3年度 事業報告

1 会議報告

(1) 総会

期日／場所	内 容	出席人員	備 考
R3.5.25(火) 13:35~14:40 オンライン開催 (Zoom YouTube 配信)	議事(議長:村山理事) 1 令和2年度 事業報告 2 令和2年度 決算報告 3 令和2年度 監査報告 4 令和3年度 事業計画(案) 5 令和3年度 予算(案) 6 令和3年度 役員人事(案) 7 経営諮問委員人事(案)	オンライン出席:26名 委 任: 3名 書面表決:70名 計 99名	議案については、全会一致で決議されました。

〔令和3年度総会議案審議理事会〕

期日／場所	内 容	出席人員	備 考
令和2年度 第2回 R3.3.22(月) 16:00~17:00 オンライン開催 (Zoom)	議事(議長:村山理事) 1 令和2年度 事業報告(案) 2 令和2年度 決算報告(見込み) 3 令和3年度 事業計画(案) 4 令和3年度 予算(案) 5 令和3年度 役員人事(案) 6 経営諮問委員人事(案) 7 部会活動報告	理事出席: 7名 監事出席: 2名 経営諮問委員出席: 3名	議案については、理事及び監事の全会一致で決議されました。
令和2年度 第3回 (書面決済) R3.4.28(水)	議事(議長:村山理事) 1 令和2年度 事業報告 2 令和2年度 決算報告 3 令和2年度 監査報告 4 令和3年度 役員人事(案) 5 経営諮問委員人事(案)	(全議案) 賛成: 8名 反対: 0名	議案については、全理事の同意により決議されました。

(2) 理事会

期日／場所	内 容	出席人員	備 考
令和2年度 第3回 (書面決済) R3.4.28(水)	議事(議長:村山理事) 1 令和2年度 事業報告 2 令和2年度 決算報告 3 令和2年度監査報告 4 令和3年度 役員人事(案) 5 経営諮問委員人事(案)	(全議案) 賛成: 8名 反対: 0名	議案については、全理事の同意により決議されました。
令和3年度 第1回 R3.5.25(火) 15:00~15:15 オンライン開催 (Zoom)	議事(議長:村山理事) 1 役員の役職について	理事出席: 7名 監事出席: 2名 経営諮問委員出席: 3名	議案については、理事及び監事の全会一致で決議されました。
令和3年度 第2回 R4.3.29(火) 16:00~17:00 熊本中央ビル7F 会議室	議事(議長:村山理事) 1 令和3年度 事業報告(見込) 2 令和3年度 決算報告(見込) 3 令和4年度 事業計画(案) 4 令和4年度 予算(案) 5 令和4年度 役員人事(案) 6 経営諮問員人事(案) 7 部会活動報告	理事出席: 7名 監事出席: 1名 経営諮問委員出席: 3名	

(3) 九州地域情報化研究部会

期日／場所	内 容	出席人員	備 考
第10回 R3.3.4(木) 15:00~16:20 オンライン開催 (Zoom)	第10回テーマ「ノコード*がもたらすDX推進」 講演会 講師:一般財団法人 NoCoder Japan 協会 代表理事 高橋 翔 氏 部会議事(座長:長崎総合科学大学 横山 名誉教授)	出席: 52名 (講師: 5名)	コロナ感染拡大防止のため、講演会のみ実施

(4) 経営企画部会

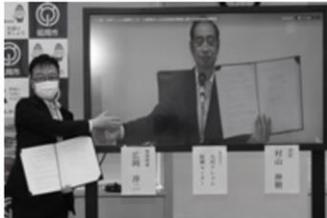
期日／場所	内 容	出席人員	備 考
第1回 R4.3.15(火) 16:00~17:00 オンライン開催 (Zoom)	部会議事(部会長:熊本大学院松島教授) 1 理事会提出予定資料の概要	出席: 6名 欠席: 3名	

2 公益事業

(1) 延岡市と自治体 DX 推進に関する連携協定を締結

普及啓発

延岡市と九州テレコム振興センターそれぞれが保有する知的・人的資源を活用し、相互に連携しながら、国の政策等に基づく延岡市の自治体 DX を推進していくとともに、当該結果を九州地域全体のデジタル化に寄与させていくことを目的とした連携協定を締結いたしました。



締結日時：令和3年5月17日 15時30分～

※オンライン上にて締結式を開催

(2) 異能 vation チャレンジセミナー in 九州

普及啓発

～想像力×創造力で新たな価値を創出せよ～

日 時：令和3年7月2日（金）14：00～15：30

場 所：オンライン開催（Zoom、YouTube）

主 催：総務省 九州総合通信局、（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

参加人数：60名

内 容：

「異能 vation」プログラムおよび令和3年度公募内容の紹介

- ・「異能 vation プログラムに関する総務省からのご挨拶」

総務省総務省国際戦略局技術政策課

笠井 康子 氏

- ・「異能 vation プログラムに関する詳細説明」

株式会社角川アスキー総合研究所

福田 正 氏

菅原 敏泰 氏

「破壊的な挑戦部門」挑戦課題の事例発表

- ・「空間を感じる超人化スーツの実現」

神奈川大学 工学部 経営工学科 准教授

松本 光広 氏

九州管内「異能ネットワーク拠点」のご紹介

- ・一般社団法人まちはチームだ〔北九州市〕

事務局長

中川 康弘 氏

- ・a side（あさいど）-満寿屋（ますや）〔大分県別府市〕

長谷川 雄大 氏

- ・特定非営利活動法人若者・留学生サポートステーション響（ひびき）

〔鹿児島県鹿児島市〕

村田 史子 氏

ICT 企業家支援の取組のご紹介

- ・総務省 九州総合通信局 情報通信部 情報通信連携推進課

課長

宮岡 裕昭 氏

(3) 電波利活用ウェビナー2021

普及啓発

～電波の有効利用と人材育成でイノベーションを起こし地域を変える!～

日時：令和3年10月28日(水) 13:00～17:00

場所：オンライン開催 (Zoom、YouTube)

共催：総務省 九州総合通信局、(一社)九州テレコム振興センター (K I A I)

後援：北九州市、(一社)九州経済連合会、(一社)電子情報通信学会九州支部、
(一社)全国陸上無線協会九州支部、くまもと技術革新・融合研究会 (R I S T)

協賛：情報通信月間推進協議会、九州電波協力会

参加人数：120名

- 講演 1：「電波有効利用の推進に向けて～電波有効利用技術関連施策を中心に～」
総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課 検定試験官 石原 浩樹 氏
- 講演 2：「Beyond 5G 研究開発促進事業～シーズ創出型プログラムの紹介～」
国立研究開発法人 情報通信研究機構 (NICT)
オープンイノベーション推進本部
総合プロデュースオフィス プロデュース企画室長 中川 拓哉 氏
- 講演 3：「テラヘルツ波を活用した高セキュリティ無線通信技術の研究開発の概要」
国立大学法人 九州大学 大学院システム商法科学研究院
情報エレクトロニクス部門 教授 加藤 和利 氏
- 講演 4：「音で森を見える化-羽音センシングによる害虫防除-」
佐世保工業高等専門学校 専攻科 複合工学専攻
電気電子工学系2年 道上 俊介 氏
- 講演 5：「小型無人機による電波の利活用
～特定実験試験局を使った実証実験の取組みの紹介～」
株式会社 国際海洋開発 専務取締役 丹 康弘 氏
- 講演 6：「ダムにおけるIoT 防災観測システムの開発」
日本文理大学 大学院航空電子機械工学専攻
工学部機械電気工学科 教授 稲川 直裕 氏
- 講演 7：「無線化の問題を解決して製造現場のデジタル化を促進
～SRF 無線プラットフォームの社会展開～」
国立研究開発法人 情報通信研究機構 (NICT)
戦略的プログラムオフィス 地域連携推進室 佐藤 慎一 氏

(4) 九州ICTセミナー2021

普及啓発

～産学官連携でDXの最前線を発信し推進する～

日時：令和3年11月10日(水) 13時30分～16時35分

場所：オンライン開催 (Zoom、YouTube)

共催：総務省 九州総合通信局、(一社)九州テレコム振興センター (K I A I)

後援：(一社)九州経済連合会、(一社)電子情報通信学会九州支部

協賛：九州電波協力会

参加人数：140名

- 講演 1：DX 成功への一丁目一番地、
それは「DXにより実現したい新規事業」を構想すること！
株式会社 DX パートナース 代表取締役 村上 和彰 氏
- 講演 2：sitateru CLOUD によるDX 推進の取組について
シタテル株式会社 代表取締役 CEO 河野 秀和 氏

地方自治体のDX推進に向けた取組について

- 1：県と市町の連携による「チーム愛媛」のDX推進について
愛媛県 企画振興部 デジタルシフト推進課 企画グループ
担当係長 森 俊人 氏
- 2：デジタル推進課併任職員による部門横断的なDX推進の取組について
鹿児島県 肝付町 デジタル推進課 課長補佐 中窪 悟 氏
- 3：デジタル面接導入等の基礎自治体におけるDXの取組の実行について
宮崎県 都城市 総合政策部 デジタル統括課 副主幹 佐藤 泰格 氏

総務省および経済産業省によるDX関連施策の紹介について

- 1：自治体DX推進について
総務省 自治行政局 地域情報化企画室 課長補佐 加藤 翔大 氏
- 2：DX推進のための施策説明～IT導入補助金について～
経済産業省 九州経済産業局 地域経済部
情報政策課・デジタル経済室 IoT 専門官 原田 紘之 氏

DX関連トピックスの紹介

- 崇城大学IoT・AIセンターのDX推進の取組について
～DXシンポジウム2021～
崇城大学 情報学部 情報学科 助教 内藤 豊 氏

(5) ローカル5Gシンポジウムin延岡

普及啓発

～ローカル5Gを活用した地域DXの展望～

日 時：令和3年11月26日(金) 14時00分～17時00分
場 所：オフライン会場(延岡市役所2F 講堂)
オンライン開催(Zoom、YouTube)
主 催：総務省 九州総合通信局、延岡市、
(一社)九州テレコム振興センター(KIAI)
九州インターネットプロジェクト(QBP)

参加人数：140名

ローカル5G活用に向けた様々な取り組み事例の紹介

- 1：九州工業大学における5G実証フィールドの紹介
国立大学法人 九州工業大学 学長 尾家 祐二 氏
- 2：大分県の5G地活用について
大分県 商工労働部 DX推進課 課長補佐 武藤 祐治 氏
- 3：教育分野におけるローカル5G実証について
富士通株式会社 システムビジネス本部エネルギー第一ビジネス統括部
ビジネスイノベーション推進部 シニアマネージャ 水野 資朗 氏
九州電力株式会社 テクニカルソリューション統括本部情報通信本部
ICT事業推進2グループ 副長 甲斐 寛之 氏
- 4：農業、林業現場での事例紹介
となみ衛星通信テレビ株式会社
業務部長兼スマートシティ推進室長 浅谷 一寛 氏
- 5：データセンターを活用したローカル5Gの稼働状況及び実証
旭化成ネットワークス株式会社 事業企画部 新規事業開発グループ
グループ長 渡邊 洋 氏

- 6：地域創生におけるローカル5Gの活用
西日本電信電話株式会社 ビジネス営業本部
エンタープライズビジネス営業部 公共営業部門
省庁ビジネス推進担当 担当課長 藤林 利行 氏
- 7：5G 関連技術の実証実験に関する取り組み
国立大学法人 九州工業大学大学院 工学研究院
電気電子工学研究系 教授 池永 全志 氏
- フリーディスカッション
テーマ：「九州におけるローカル5Gの更なる活用に向けて」
〔チェア〕
・国立大学法人 九州工業大学 学長 尾家 祐二 氏
〔コメンテーター〕
・総務省 九州総合通信局 布施田 英生 氏
・延岡市長 読谷山 洋司 氏
・事例紹介ご発表の皆様
・一般社団法人 九州テレコム振興センター 専務理事 広岡 淳二 氏

(6) ICT 研究開発支援セミナーin 九州

普及啓発

～九州総合通信局とNICTが連携して地域のICT研究開発を支援～

日 時：令和4年2月4日（金）14時00分～16時30分

場 所：オンライン開催（Zoom、YouTube）

主 催：総務省 九州総合通信局、
国立研究開発法人 情報通信研究機構（NICT）、
（一社）九州テレコム振興センター（KIAI）

参加人数：219名

九州総合通信局におけるICT研究開発支援施策の紹介

- ・「地域イノベーションの創出とデジタル人材の発掘・育成」
九州総合通信局 情報通信部長 篠原 信 氏

九州におけるICT研究開発事例の紹介

- ・「高度な画像処理技術やAI技術を活用した研究開発」
宮崎大学 工学教育研究部
情報通信工学プログラム 教授 Thi Thi Zin（ティ ティ ズイン） 氏

国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）における地域ICT研究開発推進の紹介

- ・「NICTの地域連携事例の紹介」
NICT オープンイノベーション推進本部 ソーシャルイノベーションユニット
戦略的プログラムオフィス 統括 野尻 英行 氏
イノベーションプロデューサー 吉田 一志 氏

- ・「『きれいな空気を測定』@北九州市での実証実験」
NICT Beyond5G 研究開発推進ユニット テラヘルツ研究センター
テラヘルツ連携研究室 主任研究院 佐藤 知紘 氏

- ・「レンタカー走行データを活用した訪日外国人との共生エコシステムの研究開発」
～NICT 委託研究：データ連携・利活用による地域課題解決のための
実証型研究開発成果報告～

九州工業大学 工学部 電気電子工学研究系 准教授 野林 大起 氏

(7) 九州IoT実装推進ワーキンググループ（第7回）

普及啓発

日時：令和4年2月21日（月）13：30～17：00

場所：オンライン開催（Zoom）

主催：（一社）九州テレコム振興センター（KIAI）

参加人数：40団体、100名出席

概要：①地域におけるIoT実装推進に向けた取り組み状況の紹介

紹介1：「ローカル5Gを活用した閉域ネットワークによる
離島発電所での巡視点検ロボット運用の実現」

株式会社正興電機製作所

紹介2：「共生社会を見据えた障害者スポーツにおける
リモートコーチングの実現

田川市

紹介3：県・市長一体となったデータ連携基盤の構築について
～「つながる長崎」データ連携基盤整備事業～

長崎県

紹介4：人吉市スーパーシティ構想における
ライティング防災アラートシステムについて

人吉市

②企業におけるIoT実装推進に向けた取り組み状況の紹介

紹介1：「農業×ICT」を通じた地域経済の活性化や街づくりを
目指して

株式会社NTT アグリテクノロジー

紹介2：日立が考えるデータエコノミーで訪れる近未来図

株式会社日立製作所

③令和4年度予算 各省IoT関連施策説明

総務省、九州運輸局、九州経済産業局

④各自治体からのIoT取り組み事例紹介

熊本県、宮崎県、福岡市

3 収益事業

(1) 受託事業一覧

「ICT 普及促進事業」、「人材育成事業」、「ICT コンサルティング事業」における委託業務を中心に、今年度は以下の事業を受託しております。

【令和3年度主な契約事業】

受託件名	期 間
阿蘇市デジタル防災行政無線施設整備工事監理業務委託	令和3年4月1日 ～令和4年3月31日
自治体関連他 ICT コンサルティング業務	令和3年4月1日 ～令和4年3月31日
国立大学法人 九州工業大学 情報通信分野における産学官連携推進支援業務委託	令和3年7月1日 ～令和4年3月25日
宮崎県北部広域行政事務組合自治体職員データ活用スキル形成研修事業	令和3年7月1日 ～令和3年10月30日
自治体デジタル戦略推進調査関連業務	令和3年7月12日 ～令和4年3月31日
大分県教育委員会 ICT 教育支援アドバイザー等業務 (データ活用基礎スキル研修)	令和3年7月19日 ～令和4年3月11日
佐賀県みやき町 DX 推進支援事業	令和3年10月1日 ～令和4年3月31日
荒尾市 DX 推進計画策定アドバイザー業務委託	令和3年11月1日 ～令和4年3月31日
大分県 DX 推進人材育成事業	令和3年11月1日 ～令和3年12月28日
大分県職員統計データ分析研修事業	令和3年11月16日 ～令和3年11月18日
延岡市情報化推進アドバイザー業務	令和4年1月4日 ～令和4年3月31日
自治体 DX 推進コンサル研修業務	令和4年2月1日 ～令和4年3月31日
データ分析研修事業 (企業等受託 4件)	令和3年4月1日 ～令和4年3月31日

(2) 事務局受託事業

(A) 九州電波協力会 事務局

① 令和3年度 九州電波協力会支援事業

対象行事：・電波利活用ウェビナー2021
・九州ICTセミナー2021

② 令和3年度 電波の日表彰

※新型コロナウイルス感染拡大防止により、記念式典は中止し、表彰のみ実施
内 容：総務省九州総合通信局長表彰、九州電波協力会長表彰

③ 令和3年度 九州電波協力会講演会

開催テーマ「5G×エッジコンピューティングがもたらすDX推進」

日 時：令和3年12月15日（水）13：30～16：45

場 所：オンライン開催（Zoom、YouTube）

主 催：九州電波協力会

共 催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

後 援：総務省 九州総合通信局

講 演 1：5G×エッジコンピューティング

「5G時代に求められるサイバーフィジカルシステムと実現される世界観
～エッジコンピューティング技術を活用した将来のモバイル通信
システムアーキテクチャーとは？～」

国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）

Beyond5G デザインイニシアティブ長

石津 健太郎 氏

講 演 2：エッジクラウドサービス

「エッジコンピューティングで描く未来」

日本電気株式会社 新事業・ビジネス基盤開発本部

マネージャー

中村 友宣 氏

講 演 3：エッジデータセンター

「地域創生クラウド構想の推進について」

NTT ビジネスソリューションズ株式会社 バリューデザイン部

コアソリューション部門 担当部長

丁 農 氏

④ 令和4年度 幹事会

日 時：令和4年2月8日（火）15：00～16：00

場 所：九州総合通信局 10F 会議室

内 容：・令和3年度 事業報告及び決算報告について
・令和4年度 事業計画（案）及び予算（案）について
・令和4年度 役員及び幹事（案）について
・その他（総会・講演会等について）

⑤ 令和4年度 定期総会・講演会

- 日 時：令和4年3月4日（金）15:00～16:45
場 所：KKRホテル熊本（熊本市中央区千葉城町3-31）
開催場所よりオンライン（Zoom、YouTube）配信
内 容：
・令和3年度 事業報告及び決算報告
・令和3年度 会計監査報告
・令和4年度 事業計画（案）及び予算（案）
・令和4年度 役員及び幹事（案）
講 演：「九州発！世界トップレベルの小型レーダー衛星が作る未来とは」
～地球をリアルタイムに観測し、生活に役立つデータを提供する～
株式会社 QPS 研究所 代表取締役社長 CEO 大西 俊輔 氏

(B) 九州受信環境クリーン協議会 事務局

① 令和3年度 総会・表彰

- ※新型コロナウイルス感染拡大防止により、総会は書面開催とし、式典は中止
内 容：
・令和2年度事業報告
・令和3年度予算（案）
・功績表彰

② 令和3年度 常任幹事会

- 日 時：令和3年3月16日（水）15:00～17:00
場 所：オンライン開催
内 容：
・令和4年度委員会議案
・令和4年度功績表彰の選考

4 共益事業

(1) 令和3年度 通常総会記念講演会

- 日 時：令和3年5月25日（火）15:30～
場 所：オンライン開催（Zoom、YouTube）
主 催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
記念講演：「IoT, AI が切り拓く、第4次産業革命と Society5.0」
株式会社 村上憲郎事務所 代表取締役 村上 憲郎 氏

(2) 九州地域情報化研究部会講演会

<第10回>

- 日 時：令和4年3月2日（水）15:00～16:20
場 所：オンライン開催
主 催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
講演内容：「ノーコードがもたらす DX 推進」～市場の現在地と成功/失敗事例の活用～
一般財団法人 NoCoders Japan 協会
代表理事 高橋 翔 氏（株プレスマンCINO）
理事 船越 裕勝 氏（株インターパーク代表取締役 CEO）
理事 西谷 大輔 氏（株ユニフィニティ取締役）
理事 持田 雄一 氏（株ベーシック パートナーアライアンス室長）
理事 林 侑平 氏（株ベーシック R&D 室長）

(3) 会員向け Web マガジン「Key-Eye」の発行

号 数	発行年月	掲載記事	執 筆 者
第33号	令和3年 5月	Key-Eye ある メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> DX は気合で乗り切れ！ 国立大学法人広島大学 副学長（情報・IR） 情報メディア教育研究センター 教授 相原 玲二 氏
		Key-Eye ある トピックス	<ul style="list-style-type: none"> 消防団員が考案した消防団のための ICT ソリュー ションアプリの開発 情報整備局 代表 和田 晃司 氏
		Key-Eye ある 人	<ul style="list-style-type: none"> 臼井 昇太 氏 都城工業高等専門学校 電気情報工学科 准教授 陣内 和宏 氏 FabLab Saga（ファブラボ サガ）代表
		Key-Eye ある まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 南校区まちづくり協議会で 「新しい運動会をつくる！」 一般社団法人 熱中こばやし理事 （小林市）南校区まちづくり協議会 会長 吉村 秀昭 氏
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	
第34号	令和3年 8月	Key-Eye ある メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍が教えてくれたこと ～通信と放送の融合なんてどうでもいい～ 国立大学法人広島大学 副学長（情報・IR 担当） 情報メディア教育研究センター 教授 相原 玲二 氏
		Key-Eye ある トピックス	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォンを利用した学生証革命 株式会社ジェイ・エス・エス スマートソリューション部 小野澤 宝 氏
		Key-Eye ある 人	<ul style="list-style-type: none"> 西田 健 氏 Nishida Lab 代表 松岡 祥仁 氏 株式会社 CLOUD-IA 代表取締役
		Key-Eye ある まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 九州将来ビジョン2030「共生・共感・共創アイ ランド九州」の実現に向けて 一般社団法人 九州経済連合会 産業振興・デジタル推進委員会 阪口 経久 氏
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	

号 数	発行年月	掲載記事	執 筆 者
第35号	令和3年 11月	Key-Eye ある メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> 先送り ～その時点ですべき判断や処理を、日時を延ばして行うこと～ 国立大学法人広島大学 副学長（情報・IR 担当） 情報メディア教育研究センター 教授 相原 玲二 氏
		Key-Eye ある トピックス	<ul style="list-style-type: none"> 南砺地域における安心安全で省力化できるIoT 農業管理プラットフォームの構築 となみ衛星通信テレビ株式会社 業務部長兼スマートシティ推進室 室長 浅谷 一寛 氏
		Key-Eye ある 人	<ul style="list-style-type: none"> 松前 あかね 氏 九州大学 芸術工学研究院 ソーシャルイノベーションデザイン講座 准教授 鈴木 邦治 氏 一般社団法人 頑張る地域支援し隊 代表理事
		Key-Eye ある まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 暮らしたいまち日本一を目指して -ウェルネス×スマートシティ- 熊本県荒尾市 総務部総合政策課 スマート推進室 室長 宮本 賢一 氏
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	
第36号	令和4年 2月	Key-Eye ある メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> DX への道のり 国立大学法人広島大学 副学長（情報・IR 担当） 情報メディア教育研究センター 教授 相原 玲二 氏
		Key-Eye ある トピックス	<ul style="list-style-type: none"> さいたま市美園地区における“公民+学”連携の 取り組みについて 一般社団法人美園タウンマネジメント事務局 （サービスマネジメント担当）様
		Key-Eye ある 人	<ul style="list-style-type: none"> 堀 良彰 氏 佐賀大学 総合情報基盤センター 教授・センター長 長谷川 雄大 氏 湯ワーキングスペース a side-満寿屋-代表
		Key-Eye ある まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ICT を活用した地域包括ケア 「地域包括ケア情報プラットフォーム」 福岡市 保険福祉局 総務企画部 政策推進課 課長 中村 将道 氏
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	

(4)「情報ランナー」の発行

No.	発行日	内 容
1	4月27日	「令和3年度通常総会記念講演会」開催のご案内
2	5月10日	「令和3年度通常総会」開催のご案内
3	6月11日	「異能vation チャレンジセミナーin九州」開催のご案内
4	10月 1日	「電波利活用ウェビナー2021」開催のご案内
5	10月11日	「九州ICT セミナー2021」開催のご案内
6	10月27日	「ローカル5G シンポジウム in 延岡」開催のご案内
7	11月11日	「令和3年度九州電波協力会講演会」開催のご案内
8	1月 5日	「ICT 研究開発支援セミナーin九州」開催のご案内

5 各種会議等参加状況

No.	期 日	会 議 名 等	開催地
1	5月19日	消防庁 アドバイザー業務（オンライン会議）	-
2	6月30日	消防庁 アドバイザー業務（会議）	福智町
3	6月30日	福岡県 DX 戦略推進委員会分科会（オンライン）	
4	7月16日	消防庁 アドバイザー業務（会議）	宇城市
5	8月 5日	福岡県 DX 戦略推進委員会分科会（オンライン）	
6	9月 7日	消防庁 アドバイザー業務（オンライン） 八尾市	-
7	9月21日	総務省 地域情報化アドバイザー会議（オンライン）	-
8	9月22日	消防庁 アドバイザー業務（オンライン） 常総市	-
9	10月 6日	消防庁 アドバイザー業務（オンライン） 埼玉県行田市	-
10	10月 8日	苓北町 地域情報化アドバイザー会議	苓北町
11	10月 8日	延岡市 情報政策推進懇話会	延岡市
12	10月12日	宇佐市 地域情報化アドバイザー会議	宇佐市
13	10月18日	延岡市 情報政策推進懇話会	延岡市
14	11月 8日	消防庁 アドバイザー業務（会議） 沖縄県豊見城市	豊見城市
15	11月19日	九州ブロック 地域情報化アドバイザー会議（オンライン）	-
16	11月25日	消防庁 アドバイザー業務（オンライン会議）高知県室戸市	-
17	11月25日	延岡市 システム調達プロポーザル審査委員会	延岡市
18	12月 9日	福岡県 地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会 「DX人材育成・成長分野等での活躍実現コース」分科会 （書面開催）	
19	2月28日	宇佐市 地域情報化アドバイザー会議（オンライン）	-
20	3月 1日	福岡県 DX 戦略推進委員会分科会（書面開催）	

6 会員動向

令和4年4月1日現在

会員数	令和4年度初		令和3年度初 (A)	令和3年度 入会 (B)	令和3年度 退会 (C)
	総会員数	(A) + (B) + (C)			
正会員	165	150	153	1	△4
賛助会員		15	15	0	0

会員口数	令和4年度初 (a) + (b) + (c) + (d)	令和3年度初 (a)	令和3年度 入会 (b)	令和3年度 退会 (c)	令和3年度 口数変更 (d)
		896	1,006	1	△6

7 事業報告の付属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項はないので、付属明細書は作成していません。